

芦田川についてのアンケート

芦田川の今後の整備についてご意見をお聞かせください

国土交通省中国地方整備局では、今後 20 年間で実施する芦田川の当面の河川整備の目標や具体的な整備内容について、これまでにいただいた地域のみなさんや学識経験者の方々からのご意見を踏まえ、「芦田川水系河川整備計画素案（以下、素案）」を作成しました。この素案について、地域のみなさんにご意見をいただきたいと考えています。

つきましては、将来を担う子どもたちに魅力あふれる芦田川を残すために、本アンケートにご協力下さい。今後、いただいたご意見を踏まえ、整備計画の作成を進めたいと考えています。

なお、素案については、福山河川国道事務所や当事務所ホームページ、市役所等で見ることができます。

アンケートの回答につきましては、添付しております回答用紙にご記入下さい。

「芦田川水系河川整備計画素案」について、詳しい情報を知りたい方は、お手数ですがホームページ（<http://www.fukuyama-mlit.go.jp/>）をご覧ください。

<河川整備計画についてお聞かせ下さい>

【問 1】河川整備計画に対する認識度について

国土交通省中国地方整備局では、現在まで、「芦田川水系河川整備計画」策定に向けて様々な取り組みを行って参りました。その取り組みをご存じでしょうか？

（複数選択可）

1. 住民説明会に参加したことがある
2. 学識懇談会を傍聴したことがある
3. 福山河川国道事務所のホームページで見たことがある
4. ニュースレターで見たことがある
5. 新聞の折り込みチラシで見たことがある
6. 福山市や府中市の広報誌で見たことがある
7. FMラジオで聞いたことがある
8. 今回のアンケートで初めて知った
9. その他（具体的な内容を回答用紙にご記入下さい）

<洪水対策（治水）についてお聞かせ下さい>

洪水対策に関する説明内容を見て、以下の【問 2】にお答え下さい。

【洪水対策（治水）に関する目標】

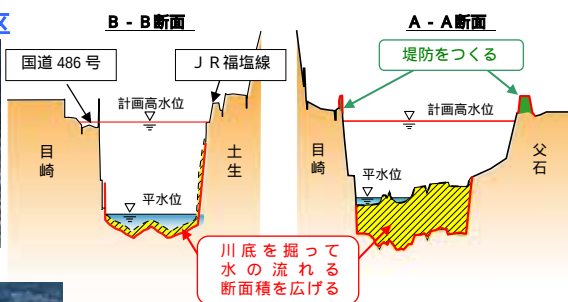
- ・ 府中市街地より上流部で被害が発生した平成10年10月洪水と同規模の洪水によって、同様な災害の発生を繰り返さないように、安全な河川整備を行います。
- ・ 上記の整備によって、府中市街地より下流部は洪水時に流れてくる水の量が増加することが考えられます。また、府中市街地より下流には人口や資産が集中していることなどを考慮して、洪水が安全に流せるような整備（昭和20年9月洪水相当）を行います。

【洪水対策に関する実施内容】

- ・ 中州や河床の掘削・樹木の伐採・洪水時に水の流れをさまたげている堰等の改築により、洪水時の水位を低下させます。
- ・ 堤防のない箇所では堤防を整備します。
- ・ 堤防に川の水が浸み込むことに対して、安全性の低い箇所は、とくに安全性の低いところから順位整備を行います。
- ・ 段階的な河川の整備状況にあわせ、八田原ダムがより有効に活用できるような洪水調整方法について考えます。
- ・ 地震によって施設がこわれないように、耐震点検を行い、必要に応じて対策を実施します。とくに津波の到達が予想される箇所の耐震点検を優先して実施します。

○整備箇所一覧

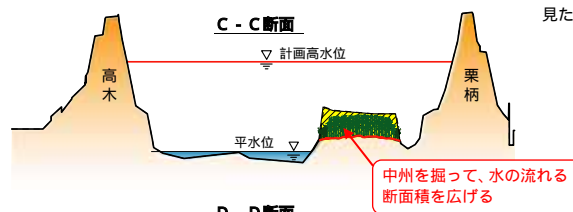
芦 土生・目崎・父石地区



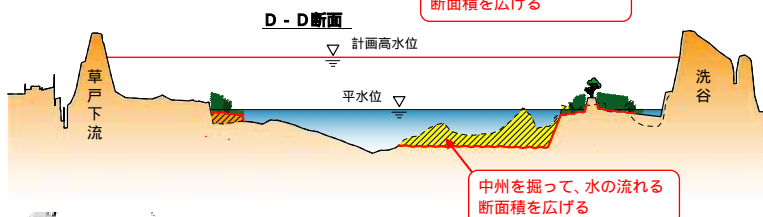
- **計画高水位**：河川整備の目標としている流量が整備後の断面に対して流れた場合に到達すると想定される水位で、堤防等の設計の基本となります。
- **平水位**：普段、水が流れているときの水位のことをいいます。

川の断面図で、写真中の赤線箇所を上流から下流に見た図です。

芦 栗柄・高木地区



芦 草戸下流・洗谷地区



整備箇所位置図

【問2】洪水対策について

洪水対策(治水)に関する目標を達成するために、上記の「洪水対策に関する実施内容」に示す整備を考えていますが、どのように思いますか？(一つだけお答えください)

1. 堤防を高くし、洪水時にもっと水が流れるようにすべきである
2. 河川の整備ではなく、新たにダム建設を行い、洪水を防ぐべきである
3. 今の整備内容でよい
4. 整備の必要はない
5. その他(具体的な内容を回答用紙にご記入下さい)

< 利水（水利用）についてお聞かせ下さい >

水利用に関する説明内容を見て、以下の【問3】にお答え下さい。

【水利用に関する実施内容】

■ 平常時の対応

- ・ 八田原ダムや芦田川河口堰を適切に運用します。
- ・ 川の水を利用する方者同士で円滑に水が利用できる仕組みづくりを推進します。
- ・ 関係機関との有効な川の水の運用について、調整・協議を継続します。
- ・ インターネット等により、みなさんに水の大切さを認識していただけるよう、普段から情報発信を行います。

■ 渇水時の対応

- ・ 雨が少なく、ダムや川の水が少なくなった場合には、関係者で話し合って、利用する水の量について調整していきます。

インターネットによる 河川情報の提供



芦田川渇水調整協議会

	機 関 名
行政機関	国土交通省
	広島県
	尾道市
	福山市
	世羅町
利 水 者	福山市水道局
	府中市
	福山市土地改良区
	府中市五ヶ村土地改良区
事 務 局	中国電力(株)尾道電力所
	国土交通省



芦田川渇水調整協議会の開催状況

【問3】水利用に関する整備内容について

雨が少なく、水の利用が高い芦田川では、近年の少雨傾向が重なったことで渇水が頻発しています。そこで、上記「水利用に関する実施内容」のような取り組みを実施し、生活・産業等に必要な水の安定的な確保に努めますが、どのように思いますか？

（一つだけお答えください）

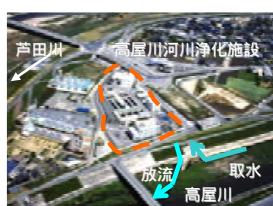
1. 水不足解消に向けて、新たなダム等、水を貯めるための整備が必要である
2. 今の整備内容でよい
3. 整備の必要はない
4. その他（ 具体的な内容を回答用紙にご記入下さい ）

< 水質保全（水環境）についてお聞かせ下さい >

水質保全に関する説明内容を見て、以下の【問4】にお答え下さい。

【水質保全に関する実施内容】

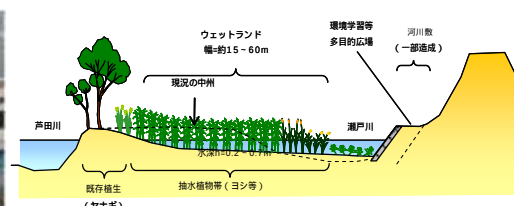
- ・ 支川 高屋川の水をきれいにして、芦田川へ流すことを継続して行います。
- ・ 常時、芦田川の水を海へ流していますが貯水池へ入ってくる水の量が多い時には多めに水を放流して、貯水池の水の交換を促進しています。
- ・ 水質の悪い支川 瀬戸川の水をヨシなどの植物や動物プランクトンなどの生物の力を利用してきれいにし、芦田川へ流す工夫をしています。
- ・ 八田原ダムでは、植生浄化施設、ダム湖内の水循環施設等により水質浄化を継続します。



高屋川河川浄化施設



芦田川河口堰



瀬戸川植生浄化イメージ

【問4】水質保全対策について

芦田川は、河川に流れる水量が少ない中で、地域の発展に伴い、流域からの生活雑排水が流入するようになり、また、流域内の下水道整備が遅れていることもあり、高屋川合流後の下流部では水質が悪くなっています。そこで、多様な生物が生息できるような良好な水質を確保するため、上記の「水質保全に関する実施内容」のような整備を考えていますが、どのように思いますか？（一つだけお答えください）

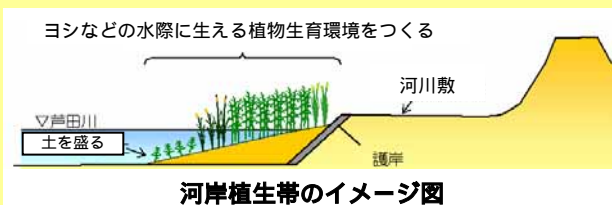
1. 水をきれいにするため、新たに水質浄化施設などの建設を積極的に推進すべき
2. 今の対策の内容でよい
3. 整備の必要はない
4. その他（具体的な内容を回答用紙にご記入下さい）

<河川環境（自然環境の保全、河川空間の利用）についてお聞かせ下さい>

河川環境に関する説明内容を見て、以下の【問5、6】にお答え下さい。

「自然環境の保全に関する実施内容」

- ・ 魚が上流や下流へ行き来しやすいように川の中の堰などに魚の通り道を整備したり、休息・繁殖の場となる瀬や淵の保全に努めます。
- ・ 下流部では、水質保全の役割もあり、さまざまな生物の生息・生育場所となる水際に生える植物が生育しやすい環境を整備します。



「河川空間の利用に関する実施内容」

- ・ 水辺や河川敷に近づきやすくするための坂路などを整備します。
- ・ 八田原ダム貯水池の水質保全や周辺の地域づくりを推進します。

○整備箇所位置図



【問5】自然環境の保全について

洪水を安全に流すための河川改修を実施すると同時に、河川本来の自然環境が保全されるように、動植物の生息環境の保全・改善に努めます。また、芦田川下流部には、河川らしい自然環境が少ないことから、河岸植生帯の整備・保全をすることを考えていますが、どのように思いますか？（一つだけお答えください）

1. 動植物の住みやすい環境づくりに向け、利用施設の除去を積極的に推進すべき
2. 今の保全・整備内容でよい
3. 整備の必要はない
4. その他（※ 具体的な内容を回答用紙にご記入下さい）

【問6】河川空間の利用について

芦田川は、河川敷等の河川空間の利用が盛んですが、河川敷や水辺に近づきにくい箇所があります。そこで、川沿いの人口が多い区間において、河川空間の利用を促進するために水辺や河川敷に近づきやすくなるような坂路等の整備を考えていますが、どのように思いますか？（一つだけお答えください）

1. グラウンドや公園をなくし、自然な姿に戻すべきである
2. どこでも河川空間の利用ができるように、積極的に整備すべき
3. 今の整備内容でよい
4. 整備の必要はない
5. その他（※ 具体的な内容を回答用紙にご記入下さい）

<今後の芦田川についてお聞かせ下さい>

【問7】今後の芦田川の河川整備の優先度について

今後の芦田川の河川整備は、こういった点を優先的に実施して欲しいとお考えですか？（一つだけお答えください）

1. 洪水対策を優先的に実施して欲しい
2. 河川の水利用に関する整備を優先的に実施して欲しい
3. 水質をよくする対策を優先的に実施して欲しい
4. 自然環境の保全、再生に関する整備を優先的に実施して欲しい
5. 河川の空間利用を向上させる整備を優先的に実施して欲しい
6. その他（※ 具体的な内容を回答用紙にご記入下さい）

ご協力ありがとうございました。

◆問い合わせ先◆

このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記担当課までご連絡下さい。

国土交通省 福山河川国道事務所 調査設計第一課

T E L : 084-923-2620 E-mail : fukuyama@cgr.mlit.go.jp

芦田川についてのアンケート回答用紙

<該当する番号に○をお付け下さい>

【問1】河川整備計画に対する認識度について（複数選択可）

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. ()

【問2】洪水対策に関する実施内容について（一つだけお答え下さい）

1. 2. 3. 4. 5. ()

【問3】水利用に関する実施内容について（一つだけお答え下さい）

1. 2. 3. 4. ()

【問4】水質保全に関する実施内容について（一つだけお答え下さい）

1. 2. 3. 4. ()

【問5】自然環境の保全に関する実施内容について（一つだけお答え下さい）

1. 2. 3. 4. ()

【問6】河川空間の利用に関する実施内容について（一つだけお答え下さい）

1. 2. 3. 4. 5. ()

【問7】今後の芦田川の河川整備の優先度について（一つだけお答え下さい）

1. 2. 3. 4. 5. 6. ()

<ご自由にお書き下さい>

【問8】芦田川の河川整備計画の内容に対するご意見などを、ご自由にお書き下さい。

<フェースシート>

最後にあなた自身についてお尋ねします。これは統計処理の上で必要なものですので、ご協力のほどよろしくお願いします。

- | | | | | | |
|---------|--------|--------|-----------|-----------|--------|
| ➤ 性 別 | 1. 男性 | 2. 女性 | | | |
| ➤ 年 齢 | 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 | |
| | 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代以上 | | |
| ➤ ご 職 業 | 1. 会社員 | 2. 自営業 | 3. 農業 | 4. 漁業 | 5. 主婦 |
| | 6. 学生 | 7. 公務員 | 8. その他() | | |
| ➤ お住まい | 1. 福山市 | 2. 府中市 | 3. 神石高原町 | 4. 世羅町 | 5. 尾道市 |
| | 6. 三原市 | 7. 笠岡市 | 8. 井原市 | 9. その他() | |

ご協力ありがとうございました。